

### 1. 高校向けブラックホール教材作成

- ・興味はあるが、ほとんど経験の無い先生でも使えるレベルの内容をセットアップする。
- ・単体モジュール(10～20分程度?)を複数用意する(自由にピックアップして使えるように)。
- ・中学校の知識をベースに、TEDのように10分程度で自分の分野と、自分の一番面白いことを話すのを収録 → WEBに置くとともに、YouTube等にUPできたら面白い
- ・「宇宙を解く」が活用できるだろう:いろいろなテーマがある中からブラックホールに関わるものを取り出す。  
→ 高校生むけにアレンジする。
- ・できれば、生徒が(何らかの方法で)シミュレーション体験もできればよい  
→ エクセルでできるかも?  
⇒ エクセルでのシミュレーションのための定型ファイルを作り、自由に改変可能にして、授業現場に使う
- ・レベルは中学生向けとする、**ぜひ試作品を!**

### 2. 観測プログラム

- ・可視光望遠鏡なら、SS433くらいはできそう。Cyg X-1は難しい?  
ブラックホールが無理でも、ブラックホールを中心にかまえる銀河の観測は可能
- ・電波望遠鏡で天の川観測→これは難しそう、やはり天文台などの設備を使う必要あり
- ・観測できなくても、有用な観測データを公開し、演習に用いることはできる。

### 3. 今後のこと

- ・もっと大きめの会議? あるいは同程度(20人規模)の実質に議論できる会議?  
来年は同程度、最終年度(再来年)は大きめの会議にしてはどうか。
- ・次回は半年後くらい? 今回でた懸案事項を、各自まとめて、次回にプレゼンする。
- \* お願い: 来年は、国際光(ひかり)年(IYL2015)です。  
これにあわせた「天の川銀河を見よう」キャンペーンなどを展開できるとうれしいです。

以上(文責: 嶺重)